

4月28日 1966

科学者京都会議事務局報 No. 4

事務局報 No. 3 の招待状案文について、朝永、坂田両先生から参加と呼びかける方々の範囲と書きこんだ方がよくなるかとの御意見が寄せられ、湯川先生と御相談の結果、お名前とアイウエオ順に書き入れ、多少文章の体裁も直しました。お名前は事務局報 No. 2 をもとにしたものです。これで御意見をいただければ目付と書き入れて、そのまま招待状にしたいと思っておりますので、継続委員の先生方はできるだけ早く豊田までお電話下さい。なお、この招待状には10人の名前が列記してありますから、当分事務局外には confidential にしておいて下さい。

小生は5月24、25両日の基研における研究会に出席しますので、その頃、事務局会議と京都で開催する予定です。継続委員、事務局員の方々の御都合と御一報願えれば幸甚に存じます。そのときは speakers & topics ときめることになると思っております。

目下、名古屋グループの「証明」と整理してコピーと作りつつあります。活版屋御意見、資料等とお寄せ下さい。これから馬力とかけて circulation とよくするつもりです。

追記 5月18日(水) 東京で新旧合同の核特委が開かれることになり、5月19日(木)の午前10時に立派に事務局会議が開かれると思っております。万障くり合せて御参加下さい。  
(豊田)